

# 農村型地域運営組織（農村RMO） 形成に向けた新たな取組

～ 藤里町粕毛地域【ふじさと粕毛地域活性化協議会】 ～

令和5年7月20日(木)

藤里町農林課 主査 加藤 祐也

# 農村型地域運営組織(農村RMO)形成に向けた新たな取組

## 藤里町粕毛地域【ふじさと粕毛地域活性化協議会】

### 現状と課題

粕毛地区は人口819人、高齢化率は47%と、高齢化と人口減少が著しい中山間地域である。今後の地域づくりに関する話し合いの中で、高齢化と後継者不足により農地の維持管理や地域の環境保全や冬期間の除排雪作業が困難になってきている。

#### <農用地保全>

高齢化と後継者不足により維持管理に苦勞している他、鳥獣被害もあることから、農用地も含めた里山の環境整備が必要である。

#### <地域資源活用>

当地域には、そば、木苺、鮎、イワナ、農家民宿などの地域資源が数多くあることから、これら地域資源を活用した新たなビジネスの創出等による活性化が必要。

#### <生活支援>

高齢化と後継者不足により地域の環境保全に苦勞している他、特に冬期間の除排雪作業に不安を抱える高齢者が多く存在する。

### 課題に対する対応・方針

住民が主体になって農家民宿4軒、1棟貸しの南白神ベース、農家レストランを活用して町外の多様な人たちと交流を深め、一緒に農地保全、農地を活用したそば、木苺や、新鮮な野菜など農産物生産と白神山地を源とする清流での鮎、白神山地の湧き水で養殖したイワナなどを活用した加工品づくり推進して収入を増やし、安心して生活できるように環境保全と生活支援を行い持続できる地域づくりをすなど・本郷地域の未利用施設を活用する。

#### <農用地保全>

ホテルの生息地の環境保全、農地を中心とした地域全体の生活環境保全を進める。里山の環境を整備して鳥獣被害を未然に防ぐために緩衝地帯を設けるなど、取組を拡充していく。

#### <地域資源活用>

農産物生産、そば、木苺、鮎、イワナなどの地域資源を活用し、地域特産物の加工品のブランド化、農家民宿、南白神ベースなどと連携して訪れる人たちとの交流を深め、様々な体験メニューを提供し地域経済を活性化させて、所得の向上と雇用機会の確保を進める。住民はもちろんだが、移住者、地域おこし協力隊などを巻き込んで、農家民宿と南白神ベースを拠点に農家レストランも活用して町外の人たちを呼び込み、様々な体験メニューを提供し地域を活性化するなど、粕毛地区全体の魅力をアップするための取り組みを行い持続化させる。

#### <生活支援>

地域の環境保全に努め、冬期間の除排雪作業などの不安を解消して住民が安心して生活できるための生活支援などを行う。誰でも住み続けたいくなるような郷づくりをする。

# 農村型地域運営組織(農村RMO)形成に向けた新たな取組

## 藤里町粕毛地域【ふじさと粕毛地域活性化協議会】

### 事業実施期間3年における年度別事業実施計画

#### 1年目（令和5年度）

- ・農地活用状況調査及び農地利活用計画の策定
- ・環境保全、生活支援等に関する地域住民のニーズ調査
- ・地域資源の活用、体験メニューの提供、集落課題等に関するワークショップの開催及び地域資源活用計画策定
- ・モニターツアーの開催
- ・地域環境保全のための草刈り、除排雪等に関する共助体制整備計画策定及び共助体制の整備に向けた実証（夏以降）



#### 2年目（令和6年度）

- ・地域資源の活用、体験メニューの提供等に関するモニターツアーの開催及び地域資源活用計画の更新
- ・地域環境保全のための草刈り、除排雪等に関する共助体制の整備に向けた実証及び共助体制整備計画の更新



#### 3年目（令和7年度）

- ・地域資源の活用、体験メニューの提供等に関するモニターツアーの開催及び地域資源活用計画の更新
- ・地域環境保全のための草刈り、除排雪等に関する共助体制の整備に向けた実証及び共助体制整備計画の更新

### 藤里町における伴走支援

#### <関係部署>

- ・総務課、農林課（今後の活動内容に応じて関係する部署が係わる仕組み）

#### <これまでの藤里町における取組>

- ・県営事業「未来へつなぐ元気な農山村創造事業」を活用し、将来ビジョン（元気な農山村創造プラン）を策定するにあたり、協議会立ち上げ前から打合せ等に参加。（R4は年度途中の補正予算にも対応）
- ・秋田県農山漁村プロデューサー養成講座AKITA RISEへ参加し、協議会の将来ビジョン策定のプロセスを共有。
- ・国事業「農村RMO形成推進事業」の実施に向けた打合せ等への参加、町内関係部署間の調整、事務手続き等を実施。
- ・協議会ワークショップ等への参加。

# 農村型地域運営組織(農村RMO)形成に向けた新たな取組

## 藤里町粕毛地域【ふじさと粕毛地域活性化協議会】における取組の概要

- 藤里町粕毛地域は、多面的機能支払交付金による取組で農地や施設を維持管理。
- 粕毛地域は「はなの民泊通り」として、農家民宿4軒、1棟貸し「南白神ベース」、農家レストランを活用し、町外の多様な人たちと交流を深めている。
- 令和4年度から移住者、地域おこし協力隊等と連携し、地域の活性化構想の策定を行った。  
(「秋田県農山漁村プロデューサー養成講座(実践編計7回)」にも参加し、将来ビジョンを策定)
- 隣接する真土地域と連携し、農村集落の機能を補完する「農村RMO」の形成により、地域で支え合うむらづくりに挑戦。

### 農用地保全(構想)

#### ●主たる活動者

多面的機能支払「粕毛地区環境保全会」

#### ○環境保全

- ・農用地保全のほか、ホタルの生息地の環境保全
- ・里山環境を整備し、鳥獣被害防止のための緩衝帯の設置

#### ○将来に向けた体制整備

- ・高齢化対策として、リモコン式や乗用式の草刈り機の導入及び作業体制整備による省力化
- ・ドローンを活用した除草、農薬散布の範囲調査による散布作業等の省力化



### 地域資源活用(構想)

#### ●主たる活動者

NPOふじさと元気塾

ふじさと粕毛まちづくり協議会

粕毛農家民宿まちづくり協議会

地域おこし協力隊、移住者 など



白神山地の豊富な湧水

#### ○地域資源を活用したブランド化、加工品づくり

- ・南白神の里ブランドを生かし、そば、木苺、鮎、イワナなどの加工・商品開発

#### ○交流の場の創出

- ・農泊施設、農家レストラン等の交流拠点を活用し、体験メニューの提供など交流の場を創出



イワナ養殖池



交流拠点「南白神ベース」

### 生活支援(構想)

#### ●主たる活動者

藤里町社会福祉協議会

NPOふじさと元気塾

#### ○生活支援の概要

リモコン式や乗用式の草刈り機、除雪機の活用により、地域の環境保全、冬期間の除排雪作業を行う共助体制の整備。

